

議会だより

2020年 8月 北海道中川郡豊頃町議会発行
議会広報特別委員会編集



6月定例会

第2回定例会は、6月11日から開会され、町長から提案のあった補正予算など29議案を、いずれも原案どおり可決し、23日に一般質問等を行って閉会しました。



会計名	補正額	総額
一般会計(第2号)	1億4976万円	56億2766万円
国民健康保険特別会計(第1号)	211万円	5億9611万円
医療施設特別会計(第1号)	60万円	1億635万円

補正予算の主なもの

◆畑作構造転換事業
補助金 3609万円
省力化につながる農業用機械を導入する組織への補助

◆大津漁協荷捌所
衛生管理改修支援事業
1400万円
荷捌所の壁面塗装の更新および出入ロースロープの改修等

◆プレミアム付特別
商品券発行事業補助金
732万円
新型コロナウイルス感染症による影響を受けた商店街を応援するため、プレミアム率を30%への引上げ分

◆小学校教育用情報機器
端末等購入 879万円
豊頃小学校および大津小学校の教育用情報機器端末および保管庫ならびにソフトウェアの購入

◆中学校教育用情報機器
端末等購入 515万円
豊頃中学校の教育用情報機器端末および保管庫ならびにソフトウェアの購入

◆中学校改築等工事
実施設計支援業務
431万円
豊頃中学校改築等工事の実施設計業務に関する支援業務費用

▼豊頃町条例の一部改正
新型コロナウイルス感染症および蔓延防止のための措置が納税者等に及ぼす影響の緩和を図るための法律改正に伴う条例改正。

▼豊頃町国民健康保険条例の一部改正
新型コロナウイルス感染症および蔓延防止対策の影響によって、著しく減収した被保険者等に係る国民健康保険税の減免申請の提出

〔条例改正等〕



期限の特例に関する規定を整備するための改正。

▼豊頃町後期高齢者医療に関する条例の一部改正
 新型コロナウイルス感染症対策の一環として支給される傷病手当金の申請の受付事務を行うための改正。

▼豊頃町国民健康保険条例の一部改正
 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、給与等の支払いを受けている被保険者が感染したとき等に、一定期間に限り傷病手当金を支給するための改正。

▼豊頃町介護保険条例の一部改正
 新型コロナウイルス感染症の影響により経済状況が悪化した第1号被保険者に係る介護保険料の減免に関する改正。

▼豊頃町営住宅の設置及び管理条例の一部改正

▼豊頃町特定公共賃貸住宅の設置及び管理条例の一部改正

▼豊頃町地域優良賃貸住宅の設置及び管理条例の一部改正

民法改正に伴い、入居決定者が提出する請書への連帯保証人の連署を不要とし、代わって緊急時における連絡先を記載する改正。

〔人事案件〕

▼豊頃町農業委員会委員の任命
 7月19日に全委員が任期満了となることから、14名を任命したいとの提案があり、これに同意。

なお、任期は令和5年7月19日までの3年間。

任命に同意した者は次のとおり。

- 熊野信夫氏（牛首別）、松崎文一氏（牛首別）、山崎仁志氏（十弗）、井下睦男氏（長節）、門茂子氏（背負）、山田雅江氏（茂岩末広町）、川口亜矢子氏（北栄）、相澤和幸氏（幌岡）、村上浩保氏（北栄）、泉信之氏（礼作別）、根本篤和氏（二宮）、遠藤秀徳氏（二宮）、河崎正己氏（農野牛）、加島富浩氏（豊頃）

主な審議内容

補正予算

Q 石岡議員 大津漁協荷捌所衛生管理改修支援事業の概要は。

A 地域づくり交付金を受けて大津漁協の荷捌所を改修するもので、壁面塗装の更新、出入口スロープの改修と滅菌海水かけ流しによる洗浄が可能な施設改修を行う。



改修予定の大津漁協

Q 石岡議員 感染症対策費の需用費、消耗品費の内容は。

A 新型コロナウイルス感染症対策に要する消耗品として、消毒用アルコール液、使い捨てビニール手袋等を予定している。

条例改正

Q 坂回議員 新型コロナウイルス感染症の影響による国民健康保険税の減免の特例について、対象となる減収の程度は。

A 事業収入等が前年の3割以上減少することが見込まれる世帯を対象とする。



Q 小笠原議員 町有地環境整備委託業務費についての内容は。

A 寄附を受けた町有地についての整地等の環境整備を行うもの。



一般質問



大谷友則 議員

避難所における 新型コロナウイルス対策は

Q 避難所のプライバシーにも有効な間仕切り可能なダンボールベッドの在庫数とその必要性は。

A 宮口町長

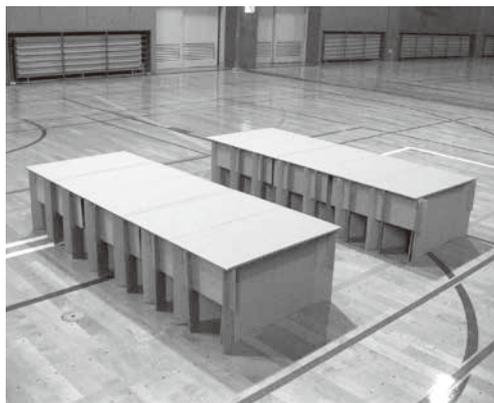
避難所のダンボールベッドは40床、間仕切りダンボールは46個、カプセル型テント20張備蓄している。新型コロナウイルスの感染対策においては、床に飛沫し付着したウイルスから距離を確保することができ、感染拡大防止に有効であると考え、ため備蓄を増やしたい。

Q 避難所における3密対策および感染拡大防止対策については。

A 宮口町長

国や北海道で新たなガイドラインが示されており、3密を回避するためには分散型が推奨されている。指定避難場所以外の公共施設、親戚や知人宅を利用した在宅避難、車中泊による避難等の様々な避難先に分散し、人が密集しないことが必要。町民に対し有事の際の避難行動について事前に確認いただけるよう、町広報やホームページ等で周知したい。

また、避難所における健康管理や衛生管理に配慮し、感染拡大防止に努める必要がある。現在のマスク等の備蓄状況では不足する可能性もあるため、可能な限り持参いただくようお願いしたい。



備蓄しているダンボールベッド

Q ソーシャルディスタンスングによる避難所の収容人数縮小への準備は。

A 宮口町長

新たに避難施設を設ける考えはなく、現状の限られた施設の中でソーシャルディスタンスングおよびプライバシーを守るような形で対応する。感染症に対応できる避難所とするため、体制づくりを進めていく。



岩井 明 議員

緊急小口資金の 特例貸付等の状況は

Q 緊急小口資金の特例貸付等の町民への周知等の対応および利用状況については。

A 宮口町長

関連の記事を広報5月号に掲載した。また、北海道および北海道社会福祉協議会のホームページでも周知されている。利用状況については緊急小口資金の相談を含め2件。担当者と協議し、広報等で周知を行い、

町民の生活状況を把握し、困窮することがないよう進めたい。

特別定額給付金の 基準日以降の対応は

Q 国の基準日である4月27日以降に生まれた新生児に対し、独自予算での給付が全国の市町村で広がっているが本町の対応は。

A 宮口町長

本町は出産祝金支給事業、健全育成支援金支給事業、保育所通所支援金支給事業などの子育て支援を行っている。このため、現時点では国の特別定額給付金の基準日以降に生まれた新生児に広げる考えはない。

会議の詳細は会議録で

定例会や臨時会などの会議の内容は、会議録に詳細に記録されています。

ご覧になりたい方は、町ホームページを閲覧されるか、議会事務局へお問い合わせください。

また、議会だよりの感想もお待ちしております。

TEL 015-574-2222
FAX 015-574-3955
(議会事務局直通)

広報とよこる

議会だより

役場だより

総務文教常任委員会レポート

広報とよこ
▽総務文教常任委員会レポート
議会だより
役場だより

総務文教常任委員会（小笠原茂人委員長）は、6月8日、「豊頃町立豊頃中学校改築等工事基本設計（素案）」について、関係者説明会等における質問・意見の反映状況等の調査をしました。

1 調査の経過と結果

(1) 関係者説明会およびパブリックコメントでの質問・意見の反映および検討した点

①「総合的に検討する」とした点
職員室からのグラウンドへの視認性を確保することも裏玄関を設置し、校舎からグラウンドへの導線を確保した。メンテナンスを含めたコスト管理では、LED照明、樹脂サッシ、外断熱工法等を盛り込んだ。また、体育館の位置は視認性の確保、建設費等を勘案し、校舎と一体的に整備することとした。

②「法令に基づき検討する」とした点

現在の豊頃中学校および豊頃小学校は、土砂等災害の指定避難場所となっており、「被災者等を滞在させるために必要かつ適切な規模」、「速やかに、被災者等を受入れ、または生活関連物資を配布できること」、「想定される災害の影響が比較的少ないこと」、「車両などによる輸送が比較的容易なこと」と等の基準を満たす施設となるよう配慮した。

また、停電等に対応するため非常用発電機を屋上機械室に設置した。

(2) 報徳のおしえの道、文教ゾーン、運動公園ゾーン、コスト縮減・環境負担軽減などの提案が生かされた部分

報徳のおしえの道は小中を結び

「ラーニングストリート」として盛り込む。文教ゾーンは子育て支援所の機能を有する施設を現豊頃小学校南側に建設し、ラーニングストリートで結ぶことを検討しているが、今回の計画に含まれていない。

運動公園ゾーンは豊頃中学校取り壊し後の跡地に野球場、ソフトボール場、総合体育館、テニスコート、児童公園等を企画提案する。コスト縮減・環境負担軽減は、建物の形状の無駄を省き延べ床面積のコンパクト化を図り、校舎・体育館を一体化することで外壁面積を減らした。

(3) 現時点での建設費の見込み
校舎および体育館の建設費約16億円、杭工事に約2億5000万円、小学校改修工事費約3億7000万円、豊頃中学校解体費約



豊頃小学校に併設される豊頃中学校改築位置

1億7000万円、その他備品購入費、外構工事費等に約2億2000万円を見込んでいます。

(4) 財政計画の見通し
全体事業費約26億円のうち、交付金約6億6000万円、起債約16億5000万円、残り約3億円は基金および一般財源で賄うことで財政部局と協議している。

(5) 避難場所機能、管理コスト削減、自然光利用、快適な教育管理へ配慮した点

避難所機能としては約3日間、最小限必要な照明、コンセントおよびポンプ等の機械設備が使用できる発電機を設置する。管理コスト削減は夏の暑さ対策で冷房設備を保健室に、冬の寒さ対策として樹脂サッシ、高性能ペアガラス、外断熱工法を取り入れ、暖房設備として集中制御方式によるFF式温風暖房機を各室に設置することとした。

(6) 小中一貫教育への対応を考慮した点
音楽室、美術室などの特別教室の共有化と、交流の場として「ラウンジルーム」を設置するなど、小中一貫教育に移行した場合でも大幅な改修を必要としないよう配慮した。

(7) 300メートルトラックが設



所管事務調査の様子

現在の保育所、総合体育館は、耐用年数が経過した後新たな教育ゾーン、運動公園ゾーンに建設する構想。町営野球場は運動公園ゾーンに移転し、跡地を多目的緑



置かれたグラウンドで十分であるとした点

本町のスケートリンクを使用した競技人口は約20人となり、今後とも減少が見込まれる。リンク造成の担い手も減少しており、造成のあり方を見直す必要がある。近年の温暖化の影響でスケートリンク開放期間が短く、大会に参加する児童の多くは帯広の森「オーバルスケートリンク」に通っているのが現状である。学校教育の中においてスピードスケートの習得や競技を実施する場合は小規模なリンクで対応が可能である。また、運動会や体育祭などの学校行事の開催においても十分対応が可能な面積である。

2 まとめ

基本設計（素案）をまとめるに当たり、教職員、教育関係者および町民から出された質問や意見を参考にまとめられていることが伺えた。一方で建設費の見積りにおいては、これまでの説明から大きく乖離するが、十分な教育機能が維持できるよう安易な削減についても慎重な取り扱いが求められる。今後は教職員やPTAをはじめ町民からの理解が得られるよう十分な説明が大切である。

※要約掲載

第2回臨時会（5月12日）

▼専決処分の承認

・令和元年度一般会計補正予算（第9号）

歳出において畜産担い手育成総合整備事業（再編整備事業）豊頃地区負担金を精査するなど、40万円を減額し、予算総額を47億5400万円とする補正予算を専決。原案のとおり承認。

※専決処分とは、議会を招集する時間的余裕がないことが明らかであると認めるときなど、議会にかわって町長が処分（決定）すること。

▼令和2年度一般会計補正予算（第1号）

・新型コロナウイルス感染症緊急経済対策特別定額給付金事業等の経費として、3億4790万円を歳入歳出に追加し、予算総額を54億7790万円とする補正予算。原案のとおり可決。

▼令和2年度簡易水道特別会計補正予算（第1号）

・店舗誘致施設（旧スーパーアグリ店舗）改修に伴う給水工事経費として170万円を追加し、予算

総額を3億2159万円とする補正予算。原案のとおり可決。

▼豊頃町固定資産評価審査委員会条例の一部改正

・行政手続等における情報通信技術の利用に関する法律の一部が改正されたことに伴う改正。原案のとおり可決。

▼豊頃町税条例等の一部改正

・固定資産税に関して所有者不明等土地に係る所有者情報の円滑な

町議会の新型コロナウイルス感染症拡大防止の取り組み

豊頃町議会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について、5月7日開催の議会運営委員会において協議し、第2回臨時会で新たに次の点に取り組みました。

① 議場内の濃厚接触を防止のため、座席の間隔を空ける等のソーシャルディスタンスリングを実施した。

② 説明員の出席範囲を最小限にとどめるよう求めた。

6月開催の第2回定例会は、緊急事態宣言が解除されたため、右記①および②は実施せず、議場内マスクの着用および手指の消毒に取り組みました。

把握や課税の公平性の確保、個人住民税において未婚のひとり親に対する所得控除の適用および寡婦（夫）控除の見直し等の改正。原案のとおり可決。

▼豊頃町国民健康保険条例の一部改正

・税負担の公平を図る観点から、基礎課税額を現行の61万円から63万円に、介護納付金課税額を16万円から17万円に引上げる等の改正。原案のとおり可決。



第2回臨時会議場内の様子



意見書

- ① 林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書
- ② 新たな「食料・農業・農村基本計画」における農村振興の強化を求める意見書
- ③ 地方財政の充実・強化を求める意見書
- ④ 「子どもの貧困」解消など教育予算確保・拡充と就学保障、義務教育費国庫負担制度堅持・負担率2分の1への復元、教職員の超勤・多忙化解消・「30人以下学級」の実現に向けた意見書
- ⑤ 2020年度北海道最低賃金改正等に関する意見書

③～④は総務文教常任委員会、①～②および⑤は産業厚生常任委員会にて審議した意見書案が、各常任委員会委員長の小笠原茂人議員、坂口尚示議員から提案説明され、いずれも原案どおり可決し、関係省庁・機関に提出されました。



提案説明する小笠原茂人議員（左）と坂口尚示議員（右）

広報とよころ

▽意見書▽議会だより

役場だより



豊頃小学校6年生社会科見学の様子

豊小6年生が議場を見学

豊頃小学校6年生が6月15日、社会科見学の 일환で町の政治の仕組みを知るため、議場をはじめ、役場庁舎4階を見学しました。生徒からは「町民が快適に暮らせるように話し合う大事なお仕事だということがわかりました。」「イメージしていた議場と違っておしゃれで居心地のいい議場だった。」「将来の夢は豊頃町の議長です。」等の感想をいただきました。議会では多くの皆さんの傍聴をお待ちしております。

議会日誌

〔6月〕

8日 議会運営委員会

総務文教常任委員会

(所管事務調査)

11日 第2回定例会(1日目)

(条例改正、補正予算等)

議員全員協議会

総務文教常任委員会

産業厚生常任委員会

16日 北海道町村議会議長会定期

総会、議長・事務局局長研修

23日 第2回定例会(2日目)

(書面会議)

(一般質問、意見書、その他)

議会広報特別委員会

〔7月〕

9日 議会広報特別委員会

28日 第3回臨時会

30日 第3回とちか広域消防事務

組合臨時会

◎今後の予定

〔8月〕

21日 十勝町村議会議長研修会

陸別町

31日 議会運営委員会

〔9月〕

3日 第3回定例会(1日目)

8日 第3回定例会(2日目)

10日 第3回定例会(3日目)

※日程は変更する場合があります。